

# 歴史書通信

2021年  
9月号  
No.257  
隔月刊行

明石書店／和泉書院／岩田書院／大月書店／風間書房／同成社  
塙書房／文学通信／法藏館／みすず書房／ミネルヴァ書房  
三弥井書店／山川出版社／右文書院／吉川弘文館

## [新刊ニュース] 7・8月の新刊

\*発売予定のものもあります

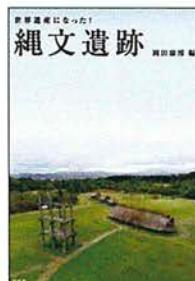
※表示価格はすべて10%の税込価格です

### 歴史一般

事典  
年表・地図  
歴史学・補助学

同成社

### 世界遺産になった！ 縄文遺跡



岡田康博 編

祝・世界遺産登録！ 北海道・北東北の縄文遺跡群 17 遺跡に、関連資産 2 遺跡を加え、その豊かな縄文文化と縄文人の精神世界をフルカラーで紹介する。 978-4-88621-870-4

1,760 円  
B5 判・132 頁  
(8月刊)



9784886218704

文学通信

### REKIHAKU

特集・日記がひらく歴史のトビラ



国立歴史民俗博物館・三上喜孝・内田順子 編  
日記という一人称の史料から、どのような歴史が描けるのか、日記研究の魅力と困難を、時代や地域やジェンダーを越えて語ることを目的とする。 978-4-909658-57-9

1,200 円  
A5 判・112 頁  
(6月刊)



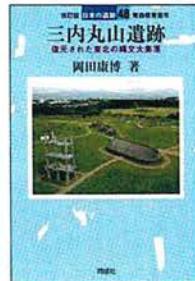
9784909658579

同成社

### 改訂版 三内丸山遺跡

復元された東北の縄文大集落

(日本の遺跡 48)



岡田康博 著

今夏、世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」。その中心的な存在である三内丸山遺跡の最新総合ガイドブック。 978-4-88621-871-1

1,980 円  
四六判・182 頁  
(7月刊)



9784886218711

### 考古学

概論・通史  
日本  
アジア  
ヨーロッパ  
アフリカ  
アメリカ  
その他

吉川弘文館

### 邪馬台国をとらえなおす

(読みなおす日本史)



大塚初重 著

「魏志倭人伝」の記述や、鉄器など各地の発掘成果を集成。モノと人の移動の痕跡から、謎の多い邪馬台国の手がかりを掘り起こす。 978-4-642-07165-9

2,420 円  
四六判・224 頁  
(7月刊)



9784642068659

同成社

## 考古学者の思考法

思考法  
考古学者の  
安斎正人

安斎正人 編

考古学史を単なる発見史でなく、先達から今へと繋がる考古学者たちの思考の歴史として捉え直し、今後いかに考古学と対峙すべきかを問う。

978-4-88621-868-1

6,050 円

A 5 判・272 頁  
(7月刊)



9784886218681

## 日本史

概論・通史

史料・史跡・建造物

古 代

中 世

近 世

近 代

現 代

地 方 史

山川出版社

## 新編 日本の城



中井 均 著

安土城以降の135城を収録。豊富な現況写真・古写真や地図・絵図を収録。ドローンでの撮影や2次元コードも掲載。

978-4-634-15187-1

1,980 円

B 5 判・224 頁  
(8月刊)

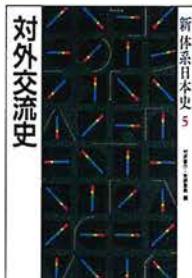


9784634151871

山川出版社

## 対外交流史

(新体系日本史5)



村井章介・荒野泰典・石井正敏・千葉 功 編著

日本列島の黎明から太平洋戦争終戦までの対外交流の展開を捉え直した通史。

978-4-634-53050-8

5,500 円

A 5 判・520 頁  
(8月刊)



9784634530508

吉川弘文館

## 続・東北の名城を歩く 南東北編

宮城・福島・山形



飯村 均・室野秀文 編

津谷館・船岡城・鳴山城・慈恩寺城郭群…。3県の名城66を豊富な図版を交えてわかりやすく紹介。好評のシリーズ南東北編の続編。

978-4-642-08403-1

2,750 円  
A 5 判・290 頁  
(8月刊)



9784642084031

三弥井書店

## 城郭の怪異



二本松康宏・中根千絵 編著

歴史の裏に埋もれた「闇」に着目。怪談や奇譚を伝える東西10の城を、歴史学と伝承学から見渡し、生成と伝承の背景を紹介する。

978-4-8382-3384-7

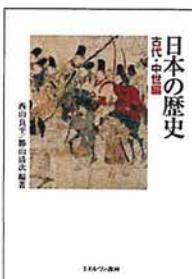
2,750 円  
A 5 判・226 頁  
(6月刊)



9784838233847

ミネルヴァ書房

## 日本の歴史 古代・中世編



西山良平・勝山清次 編著

ヤマト王権成立から律令体制の確立、攝関期から院政期、そして武家政権から戦国時代に至るまで、日本ではいかなる歴史が展開したのか。

978-4-623-09219-2

3,850 円

A 5 判・424 頁  
(6月刊)



9784623092192

岩田書院

## 日本古代氏族とその祭祀



角鹿尚計 著

氣比神社司宮でもある著者の学位論文(皇學館大)。越前在地氏族の動向と祭祀/韓神と常世神/古代氏族研究資料としての懷風藻

978-4-86602-816-3

5,940 円  
A 5 判・348 頁  
(8月刊)



9784866028163

和泉書院

## 紫式部日記

(和泉古典叢書12)



笠川博司 校注

最新の研究成果を盛り込んだ注釈書。補注には本文の用例や解釈の根拠を詳細に示し、古記録によって歴史的事実が確認できるよう配慮。

978-4-7576-1004-0

8,250円

A5判・314頁  
(7月刊)



9784757610040

吉川弘文館

## 南北朝内乱と京都

(京都の中世史4)



山田 徹 著

鎌倉幕府の滅亡後、全国の武士はなぜ都に駆けつけて争い、それは政治過程にいかなる影響を与えたのか。義満の権力確立までを通観。

978-4-642-06863-5

2,970円

四六判・310頁  
(7月刊)



9784642068635

山川出版社

## 八条院の世界

武家政権成立の時代と誇り高き王家の女性



永井 晋 著

「動かざる巨人」「賢才」と評された八条院と、その母美福門院、そして彼女を取り巻く群臣を描く、平安末期から鎌倉前期の王家の物語。

978-4-634-59122-6

2,420円

四六判・288頁  
(6月刊)



9784634591226

吉川弘文館

## 戦国乱世の都

(京都の中世史6)



尾下成敏・馬部隆弘・谷 徹也 著

戦国時代、室町幕府などが弱体化。豊臣・徳川のもと巨大都市化が進む。政治・都市・文化の様相を描き出し、戦国乱世の都の姿を追う。

978-4-642-06865-9

2,970円

四六判・288頁  
(8月刊)



9784642068659

吉川弘文館

## 日本古代の環境への心性史

感性から読み解く環境史



三宅和朗 著

さまざまな自然災害に直面した人々は、周囲の環境に五感を介して何を感じ、見えていたのか。感性から読み解く人間と環境の関係史。

978-4-642-04663-3

7,480円

A5判・384頁  
(7月刊)



9784642046633

和泉書院

## 校訂『太平記要覧』

付、「太平記」章段別参考文献

(研究叢書538)



長坂成行 編著

『太平記』の梗概書『太平記要覧』の翻刻本文を示し、各章段の頭注へ『太平記』注解に有用な参考文献を掲げる。文学・史学研究にも至便。

978-4-7576-1002-6

8,800円

A5判・378頁  
(8月刊)



9784757610026

吉川弘文館

## 古代信濃の氏族と信仰



佐藤雄一 著

金刺舎人氏など有力豪族の動向や諫訪信仰の対象が変化する社会的背景を分析。氏族と信仰を切り口に新たな古代信濃史像を提示する。

978-4-642-04662-6

10,450円

A5判・280頁  
(7月刊)



9784642046626

岩田書院

## 中世の豊島・葛西・江戸氏

(中世史研究叢書33)



今野慶信 著

中世の東京都区部を舞台に活動した開発領主系の武士、豊島・葛西・江戸氏の実像。

978-4-86602-121-8

7,920円

A5判・348頁  
(7月刊)



9784866021218

## 法藏館

## 改訂 祇園祭と戦国京都

(法藏館文庫)



河内将芳 著

戦国時代の祇園祭を、幕府・延暦寺・町衆の視点から照射。コロナ禍で祭の規模を縮小しつつも、程よく対応する京都人の叡智の源が読み解ける。

978-4-8318-2624-4

1,100円

文庫判・280頁  
(7月刊)

9784831826244

## 三弥井書店

## 歴史のなかの音

音がつなぐ日本人の感性



笹本正治 著

歴史の場や戦乱の世に織く人が作り出した音、神の動きや異変・事件を伝える他界からの音。それらの音が持つ意味と目的を究明する。

978-4-8382-3387-8

2,970円

四六判・236頁  
(7月刊)

9784838233878

## 岩田書院

## 戦国期武田氏領研究の再検討

(中世史研究叢書 34)



柴辻俊六 著

著者の武田氏領に関する著書の7冊目。従来の研究史上の論点をとりあげ、その問題点を整理し、今後の方向性を示す。

978-4-86602-125-6

9,240円

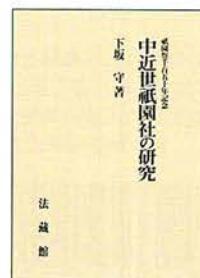
A5判・392頁  
(8月刊)

9784866021256

## 法藏館

## 中近世祇園社の研究

祇園祭千百五十年記念



下坂 守 著

文字史料の分析を軸に、絵図・絵画史料も駆使しながら、祇園社(現・八坂神社)が中近世にいかなる形で存続してきたのかを論じる。

978-4-8318-6266-2

19,800円

A5判・784頁  
(8月刊)

9784831862662

## 山川出版社

## 分裂と統合で読む日本中世史



谷口雄太 著

「南北朝」「応仁の乱」など中世史の実態から、国家における「分裂と統合」の普遍的な意味を探り、現代を考える手段を提示する。

978-4-634-15179-6

1,980円

四六判・240頁  
(8月刊)

9784634151796

## 吉川弘文館

## 慶長遣欧使節

伊達政宗が夢見た国際外交 (歴史文化ライブラリー 531)



佐々木 徹 著

伊達政宗はなぜ一行を派遣したのか。国内外の史料から、政宗・幕府・スペイン・使節などの政治的駆け引きと政宗の狙いに迫る。

978-4-642-05931-2

1,980円

四六判・272頁  
(8月刊)

9784642059312

## 三弥井書店

## 中世奥羽の自己認識

(三弥井選書)



入間田宣夫 著

京・鎌倉から吹き寄せる圧倒的な文化的影響に向き合う中、自前の系譜認識と自らのアイデンティティーをどのように築いたのか。この道筋を説く。

978-4-8382-3385-4

3,300円

四六判・368頁  
(7月刊)

9784838233854

## 吉川弘文館

## 熊本藩からみた日本近世

比較藩研究の提起



今村直樹・小関悠一郎 編

熊本藩を比較軸に知行制・藩政・軍事などの共同研究を行い、得られた知見と論点を提示。「比較藩研究」の手法から今後へ展望を示す。

978-4-642-04342-7

11,000円

A5判・326頁  
(8月刊)

9784642043427

吉川弘文館

## 外来植物が変えた江戸時代

里湖・里海の資源と都市消費 (歴史文化ライブラリー529)



佐野静代 著

人間活動を含んだ水辺の生態系、里湖・里海。そこで採られた水産肥料の主対象は近世の外来植物だった。人為的「自然」の実像に迫る。

978-4-642-05929-9

1,870 円

四六判・240 頁  
(7月刊)



9784642059299

山川出版社

## 明治維新 勝者のなかの敗者

堀内誠之進と明治初年の尊攘派



遠矢浩規 著

士族反乱、西南戦争など多くの事件に関わった志士・堀内誠之進の生涯を追い、明治維新のもう一つの側面に光をあてる。

978-4-634-15195-6

2,750 円

四六判・400 頁  
(7月刊)



9784634151956

吉川弘文館

## 明暦の大火

「都市改造」という神話 (歴史文化ライブラリー 532)



岩本 騒 著

大火後の「都市改造」が新たな江戸を創り上げたというには正しいのか。信頼できる記録から事実関係を確認。大火と復興の実像に迫る。

978-4-642-05932-9

2,090 円

四六判・296 頁  
(8月刊)

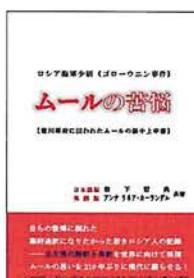


9784642059329

右文書院

## ロシア海軍少尉《ゴローウニン事件》ムールの苦悩

徳川幕府に囚われたムールの獄中上申書



岩下哲典、アンナ リネア・カーランデル 共著  
幕府通訳になりたかった若きロシア人の記録。全文現代語訳と英訳を世界に向けて発信。

978-4-8421-0819-3

2,200 円

四六判・224 頁  
(7月刊)



9784842108193

ミネルヴァ書房

## 幕末維新英傑伝



菅野覚明 著

サクセスストーリー史観とは一線を画す視点から、己の道を追求し、日々自己省察を重ねた英傑たちの生きざまに迫る。

978-4-623-09117-1

2,640 円

四六判・312 頁  
(7月刊)



9784623091171

吉川弘文館

## 満洲移民・青少年義勇軍の研究

長野県下の国策遂行



本島和人 著

長野県飯田・下伊那は「全国一」満洲移民を送り出した。体験者の聞き取りと新たなる史料から地域の特異性に迫り、新知見を提示する。

978-4-642-03905-5

11,000 円

A5判・380 頁  
(8月刊)



9784642039055

山川出版社

## 幕末明治旗本困窮記

御書院番土酒依氏の日記



西川武臣 著

御書院番として江戸城の警備にあたっていた幕臣・酒依氏の史料をもとに、当時の幕臣の暮らしを描く。

978-4-634-15201-4

2,750 円

四六判・176 頁  
(6月刊)



9784634152014

吉川弘文館

## 〈軍港都市〉横須賀

軍隊と共生する街

(歴史文化ライブラリー 530)



高村聰史 著

幕末以降発展した〈軍港都市〉横須賀。在日米海軍の基地となった今日まで、地域に存在する軍隊と人びとの暮らしとの関わりを解明。

978-4-642-05930-5

2,310 円

四六判・352 頁  
(7月刊)



9784642059305

# 東久邇宮の太平洋戦争と戦後

陸軍大将・首相の虚実 一九三二～九〇年



伊藤之雄 著

「リベラルで平民的な皇族」というイメージはいかに創られたか。その後半生をどのように生きたのか。一次史料から明らかにする。

978-4-623-09180-5

7,150円

A5判・484頁  
(6月刊)

9784623091805

# 世界史

概論・通史

アジア

ヨーロッパ

アフリカ

アメリカ

オセアニア

# 残余の声を聴く

沖縄・韓国・パレスチナ



早尾貴紀・吳世宗・趙慶喜 著

2019年5月から2020年9月までの1年半にわたり、沖縄、韓国、パレスチナを参照点におく三人の気鋭の研究者が、世界と日本のパックラッシュの諸相を「三点観測」によって浮かび上がらせる。

978-4-7503-5224-4

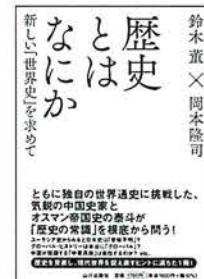
2,860円

四六判・280頁  
(7月刊)

9784750352244

# 歴史とはなにか

新しい「世界史」を求めて



鈴木薰・岡本隆司 著

アジア史の東西を専門とする鈴木・岡本両氏による対談集。文明と世界史のあり方など様々な歴史トピックスについて白熱討論を展開！

978-4-634-15185-7

1,760円

四六判・336頁  
(8月刊)

9784634151857

# みる・よむ・あるく 東京の歴史 10

地帶編7 多摩II・島嶼



池 享・櫻井良樹・陣内秀信・西木浩一・吉田伸之 編  
古代武蔵国の中心であり、江戸につながる街道や鉄道敷設で発展してきた多摩東部や、世界自然遺産の小笠原諸島などの歴史を訪ねる。

978-4-642-06835-2

3,080円

B5判・160頁  
(7月刊)

9784642068352

# 始皇帝の地下宮殿

隠された埋蔵品の真相



鶴間和幸 著

近年、新たな資料が多数出土し、当時の世相や埋葬の技術・慣習について解明が進んでいる始皇帝陵。最新の手法で始皇帝の実像に迫る。

978-4-634-15188-8

1,760円

B6変型判・212頁  
(9月刊)

9784634151888

# 福岡県の近現代



有馬 学・石瀬豊美・小西秀隆 編

明治維新から平成まで、「内と外」「中央と地方」「都市と農村」「体制と運動」の4つの視点から福岡県の近現代を叙述する。

978-4-634-59082-3

2,750円

四六判・360頁  
(8月刊)

9784634590823

# 未完の革命

韓国民主主義の100年



金惠京 著

韓国現代史を、朴正熙・金大中・朴槿恵・文在寅という1960年代から現在までの保守と革新を代表する4人の大統領を縦軸に、韓国民衆意識と動向を横軸に描く。

978-4-7503-5218-3

2,420円

四六判・256頁  
(7月刊)

9784750352183

風間書房

## 戦前期の内モンゴル東部と日本



吉田順一 著

著者長年にわたるモンゴル人とその社会についての実態調査研究から7編を選んで掲載。2019年刊『モンゴルの歴史と社会』(風間書房)の続刊。

978-4-7599-2390-2

5,500円

A5判・160頁  
(8月刊)

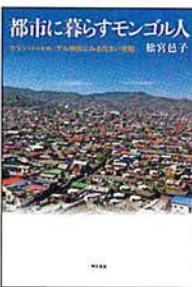


9784759923902

明石書店

## 都市に暮らすモンゴル人

ウランバートル・ゲル地区にみる住まい空間



松宮邑子 著

ゲル地区が人びとの日々の生活の積み重ねによって住まい空間を構築していく過程と、その集合体として形成・拡大・存続してきた過程と照らし合わせて描き出す。

978-4-7503-5150-6

4,950円

A5判・316頁  
(6月刊)



9784750351506

山川出版社

## 食で読むヨーロッパ史 2500年



遠藤雅司 著

古代から現代まで2500年にわたるヨーロッパの食の文化史をエピソードを交えて語る。巻末には歴史上のレシピを25品掲載。

978-4-634-15191-8

1,980円

A5判・256頁  
(8月刊)



9784634151918

文学通信

## 欧米圏デジタル・ヒューマニティーズの基礎知識



一般財団法人 人文情報学研究所 監修  
小風尚樹・小川潤・縫田宗紀・長野壯一・  
山中美潮・宮川創・大向一輝・永崎研宣 編  
デジタル技術と人文学の新たな関係が求め  
られているいま、押さえておきたい西洋世界の  
思想と技術が学べる本。

978-4-909658-58-6

3,080円

A5判・496頁  
(7月刊)



9784909658586

みすず書房

## スペイン内戦と国際旅団

ユダヤ人兵士の回想



シグムント・ステイン 著／辻 由美 訳

著者のステインは肉弾戦を強いられ、部隊はほぼ全滅。ソ連に深く失望して帰還する。抑制された筆致がかえって雄弁に真実を語る回想記。

978-4-622-09007-6

4,400円

四六判・344頁  
(7月刊)



9784622090076

## 文化史

文化史一般

政治・外交・経済

思想・宗教

教育・科学

文学・美術・芸術

社会生活

明石書店

## タタール人少女の手記 もう戻るまいと決めた旅なのに

私の戦後ソビエト時代の真実



ザイトゥナ・アレットクーロヴァ 著

社会主義政権下のソビエトで生まれたタタール人少女の手記。旧ソ連における社会主義の理想と現実を、人間の誠実さや広大な自然の描写とともに綴った生活史。

978-4-7503-5237-4

2,090円

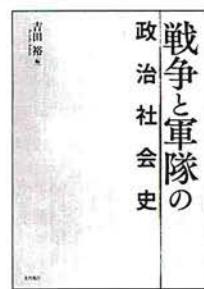
四六判・136頁  
(7月刊)



9784750352374

大月書店

## 戦争と軍隊の政治社会史



吉田 裕 編

兵士や地域民衆、君主制のあり方という視点から社会と政治の関係を問い直し、戦争と軍隊をめぐる東アジア同時代史へ視界をひらく。

978-4-272-52117-3

4,950円

A5判・384頁  
(7月刊)



9784272521173

## 法藏館

**英国の仏教発見**

(法藏館文庫)



P.C.アーモンド 著／奥山倫明 訳

「仏教」なる概念は、19世紀の英国人が発見した？東洋への賛美・畏怖・蔑視を交えながら、西洋人と仏教との邂逅の軌跡を描いた労作。本邦初訳。

978-4-8318-2623-7

1,430円

文庫判・400頁  
(7月刊)

9784831826237

## 法藏館

**神智学と仏教**

吉永進一 著

神智学やスウェーデンボルグ思想といった〈秘教〉と〈仏教〉を架橋し、近代仏教研究へさらなる展望を与えた著者による待望の単著！

978-4-8318-5564-0

4,400円

四六判・372頁  
(7月刊)

9784831855640

## 吉川弘文館

**百人一首の歴史学**

(読みなおす日本史)



関 幸彦 著

「百人一首」に登場する歌人たちの足跡を辿り、古代から中世へ移りゆく時代の諸相を、王朝の記憶と文化を伝える歌の中から読み解く。

978-4-642-07166-6

2,420円

四六判・238頁  
(8月刊)

9784642071666

## 法藏館

**親鸞とマルクス主義**

闘争・イデオロギー・普遍性



近藤俊太郎 著

近現代を代表する二大思想、マルクス主義と交差した局面で構築された親鸞論に注目し、「親鸞を語る」という営為の思想史的意義をスリリングに検証。

978-4-8318-5565-7

8,550円

A5判・544頁  
(8月刊)

9784831855657

## 文学通信

**玉藻前アンソロジー 殺之巻**

朝里 樹 編著

日本の伝説史上、最「恐」のヒロイン、玉藻前（たまものまえ）に関する膨大な作品群を、現代語訳で編んだアンソロジー企画の第一弾。

978-4-909658-59-3

2,090円

A5判・376頁  
(8月刊)

9784909658593

## 三弥井書店

**桃太郎の発生**

世界との比較からみる日本の昔話、説話



花部英雄 著

日本各地に地名や関係物が保存・顕彰されながら素性がはっきりとしない「桃太郎」。説話や話型、素材を軸に日本・アジア・ヨーロッパ間で国際比較する。

978-4-8382-3382-3

3,080円

A5判・328頁  
(3月刊)

9784838233823

## 三弥井書店

**疫病と日本文学**

日比嘉高 編

日本文学は疫病をどのように描いてきたのか。作品や各時代の分析を行い、中古から現代に至る千年のスパンをもって通時的な変遷を浮上させる。

978-4-8382-3383-0

2,750円

四六判・254頁  
(7月刊)

9784838233830

## 岩田書院

**道祖神伝承論・碑石形態論**

倉石忠彦 著

著者4冊目の道祖神本にして最終形。従来の伝承を整理し、長野県内の碑石を分類。図表・写真151点。

978-4-86602-122-5

17,600円

A5判・532頁  
(8月刊)

9784866021225

岩田書院

## 蚕を養う女たち

養蚕習俗と起源説話



倉石あつ子 著

養蚕はなぜ女の仕事なのか。信州松本の養蚕農家に生まれた民俗学研究者が、韓国・中国の事例もふまえ、「蚕」の謎に迫る。

978-4-86602-123-2

6,160 円

A5判・252頁  
(8月刊)



9784866021232

ミネルヴァ書房

## 日野富子

政道の事、輔佐の力を合をこなひ給はん事（ミネルヴァ日本評伝選）



田端泰子 著

室町將軍御台所の役割とは…「稀代の悪女」のまことの姿。

978-4-623-09228-4

2,860 円

四六判・232頁  
(7月刊)



9784623092284

法藏館

## 女人禁制の人類学

相撲・穢れ・ジェンダー



鈴木正宗 著

「女人禁制」論への賛成・反対、伝統・差別の二択論を越えて。『女人禁制』(吉川弘文館、2002)以降の議論を踏まえ、現在の思索を提示する。

978-4-8318-5650-0

2,750 円

四六判・372頁  
(8月刊)



9784831856500

吉川弘文館

## 森戸辰男

(人物叢書 310)



小池聖一 著

戦前の思想弾圧「森戸事件」で知られる学者・政治家。戦後、多くの教育改革を行い、一貫して社会科学者であり続けた生涯を描く。

978-4-642-05303-7

2,640 円

四六判・344頁  
(7月刊)



9784642053037

三弥井書店

## 神楽の中世

宗教芸能の地平へ



山本ひろ子・松尾恒一・福田 晃 編

ダイナミズムと生命力が躍動する神楽の場をよみがえらせ、「宗教芸能」としての道筋を貫き神楽研究の壁を破る試みの書。

978-4-8382-3386-1

7,480 円

A5判・392頁  
(5月刊)

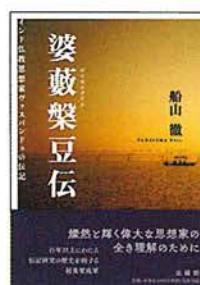


9784838233861

法藏館

## 婆薮槃豆伝

インド仏教思想家ヴァスバンドゥの伝記



船山 徹 著

仏教史上の重要思想家ヴァスバンドゥ(世親)。最も詳しい伝記である『婆薮槃豆伝』についての、基礎的で平易かつ詳細で最高の訳注書。

978-4-8318-7746-8

2,750 円

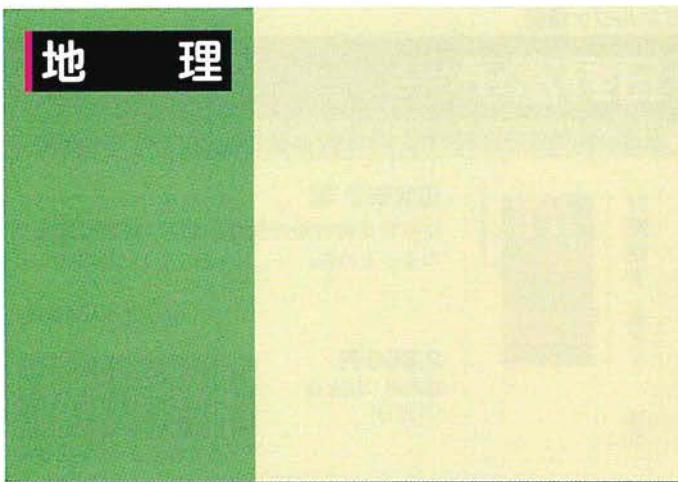
四六判・268頁  
(8月刊)



9784831877468

| 伝記

## 地理



三弥井書店

### 旅する菅江真澄

和歌・図絵・地名でたどる



石井正己 著

半世紀に及ぶ北東北と南北海道の情報が記録された膨大な日記・地誌と図絵から190年前の日本の姿を明らかにする。

978-4-8382-3376-2

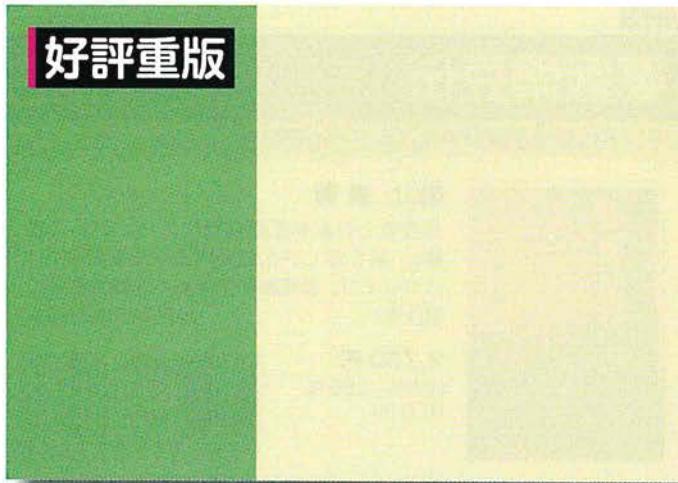
2,970 円

A5 判・230 頁  
(3月刊)



9784838233762

## 好評重版



法藏館

### 禅の歴史

【7刷】



伊吹 敦 著

中国から日本に至る禅の歴史を通覧するには必携の1冊。叙述もニュートラルで、禅宗史が多面的に理解できる定番ロングセラー。

978-4-8318-5632-6

4,180 円

A5 判・394 頁  
(初版 2001年11月)



9784831856326

吉川弘文館

### 戸籍が語る古代の家族

(歴史文化ライブラリー 488)

【4刷】



今津勝紀 著

古代でも戸籍に人々が登録され、租税負担の基本となっていた。人口総数や平均余命、歳の差婚が多かった理由等、人々の暮らしを解明。

978-4-642-05888-9

1,870 円

四六判・224 頁  
(初版 2019年10月)



9784642058889

吉川弘文館

### 地図で考える中世

交通と社会

【2刷】



楳原雅治 著

地形図・絵図・航空写真などから陸上交通のあり方を分析。中世日本社会を読み解き、東海道沿道地域の開発と災害の歴史をも見通す。

978-4-642-02969-8

5,280 円

A5 判・400 頁  
(初版 2021年3月)



9784642029698

吉川弘文館

### 摂関家の歴史

藤原道長から豊臣秀吉まで (歴史文化ライブラリー 521) 【2刷】



樋口健太郎 著

平安後期から秀吉の閑白就任まで、摂関職の継承と権力の変遷を描く。幾度の危機を乗り越え、その都度新たな価値を創出した歴史。

978-4-642-05921-3

1,980 円

四六判・288 頁  
(初版 2021年3月)



9784642059213

吉川弘文館

### 頼朝の拳兵

治承4年(1180)4月～寿永元年(1182) (現代語訳 吾妻鏡1) 【8刷】



五味文彦・本郷和人 編

鎌倉時代のもっとも基本的な歴史書、その難解な原文を、待望の現代語訳化。第1巻では頼朝の拳兵、富士川合戦、義経の対面等を活写。

978-4-642-02708-3

2,420 円

四六判・240 頁  
(初版 2007年10月)



9784642027083

吉川弘文館

## 北条義時

(人物叢書 [新装版])

[6刷]



安田元久 著

源家断絶を図り実朝暗殺を演出、承久の乱に三上皇を流し執権政治を確立する。典型的な現実政治家の伝！

978-4-642-05033-3

2,200円

四六判・304頁  
(初版 1961年12月)



9784642050333

真辺将之 著

化ける・祟ると恐れられた猫は、いかに今日の地位を得たか。猫たちへのまなざしの変化を描き、人間社会に猫の歴史を位置づける。

978-4-642-08398-0

2,090円

A5判・232頁  
(初版 2021年5月)



9784642083980

吉川弘文館

## 〈武家の王〉足利氏

戦国大名と足利的秩序（歴史文化ライブラリー 525）[3刷]



谷口雄太 著

なぜ武士たちは足利氏を認めたのか。武家の王=足利氏の「足利的秩序」に焦点をあて、存続と滅亡の謎に迫り「足利時代」を再考する。

978-4-642-05925-1

1,870円

四六判・192頁  
(初版 2021年5月)



9784642059251

川満 彰 著

太平洋戦争末期、激しい戦禍に遭った少年少女たち。彼らの体験や視点を通して、二度と戦争を起こさないために何ができるのかを考える。

978-4-642-05926-8

1,870円

四六判・240頁  
(初版 2021年5月)



9784642059268

吉川弘文館

## 室町・戦国時代の法の世界

[2刷]



日本史史料研究会 監修／松園潤一郎 編  
法の多様な内容や史料のあり方、研究史、争点などを平易に紹介。さまざまな階層の権力に制定・運用された法の形式や内容を解説する。

978-4-642-08397-3

2,420円

四六判・304頁  
(初版 2021年6月)



9784642083973

## 戦争孤児たちの戦後史 1

総論編

[3刷]



浅井春夫・川満 彰 編

孤児の実態を一人の生の記録として着目。孤児になる経緯・ジェンダー等の視角を重視し、現代的観点から孤児問題を考える姿勢を提示。

978-4-642-06857-4

2,420円

A5判・264頁  
(初版 2020年7月)



9784642068574

吉川弘文館

## 考証の世紀

十九世紀日本の国学考証派

[2刷]



大沼宣規 著

国学考証派の登場と学問領域を築き深化させた過程を、考証の方法や実践などに着目して追究。近代の実証的学問への継承まで論じる。

978-4-642-04337-3

11,000円

A5判・340頁  
(初版 2021年2月)



9784642043373

## 戦争孤児たちの戦後史 2

西日本編

[2刷]



平井美津子・本庄 豊 編

孤児救済に尽力した施設などの取り組み、大阪空襲や沖縄戦における実態を詳述。孤児出身者の原爆体験や路上生活などの証言も紹介。

978-4-642-06858-1

2,420円

A5判・232頁  
(初版 2020年8月)



9784642068581

**好評重版**



吉川弘文館

## 映し出されたアイヌ文化

英国人医師マンローの伝えた映像

【2刷】



国立歴史民俗博物館 監修／内田順子 編  
伝統的な儀式「イヨマンテ」、道具や衣服、  
祈りなどの習俗を映画・写真資料で紹介。ア  
イヌの精神を伝える貴重なコレクション。

978-4-642-08363-8

2,090 円  
A5判・160頁  
(初版2020年2月)



9784642083638

吉川弘文館

## 古代の食を再現する

みえてきた食事と生活習慣病

【2刷】



三舟隆之・馬場 基 編

「正倉院文書」「延喜式」、さらに土器や動物  
の骨、木簡まで総動員して古代食の再現に挑  
戦。そこから意外な病気との関係も明らか  
に。

978-4-642-04661-9

3,520 円

A5判・316頁  
(初版2021年6月)



9784642046619

吉川弘文館

## 手引ろくろの文化史

その技術と木地屋の系譜

【2刷】



小椋裕樹 著

手引ろくろでお椀などの素材を作っていた木  
地屋。国内各地のろくろの構造分析や地域比  
較から木地屋の歴史と技術系統などを解明。

978-4-642-01665-0

13,200 円

B5判・328頁  
(初版2021年1月)



9784642016650

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

- |         |   |
|---------|---|
| 明石書店    | <a href="http://www.akashi.co.jp/">http://www.akashi.co.jp/</a>             |
| 同成社     | <a href="http://www.douseisha.co.jp/">http://www.douseisha.co.jp/</a>       |
| 塙書房     | <a href="http://rr2.hanawashobo.co.jp/">http://rr2.hanawashobo.co.jp/</a>   |
| 法藏館     | <a href="https://pub.hozokan.co.jp">https://pub.hozokan.co.jp</a>           |
| ミネルヴァ書房 | <a href="http://www.minervashobo.co.jp/">http://www.minervashobo.co.jp/</a> |
| 山川出版社   | <a href="https://www.yamakawa.co.jp/">https://www.yamakawa.co.jp/</a>       |
| 吉川弘文館   | <a href="http://www.yoshikawa-k.co.jp/">http://www.yoshikawa-k.co.jp/</a>   |

2021年9月1日発行・第257号

## 歴史書懇話会

113-0033 東京都文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

明石書店 千代田区外神田6-9-5 03-5818-1171

同成社 千代田区飯田橋4-4-8 03-3239-1467

塙書房 文京区本郷6-26-12 03-3812-5821

法藏館 京都市下京区正面烏丸東入 075-343-5656

ミネルヴァ書房 京都市山科区日ノ岡堤谷町1 075-581-0296

山川出版社 千代田区内神田1-13-13 03-3293-8132

吉川弘文館 文京区本郷7-2-8 03-3813-9151